

平成19年度 本学 人事異動

廃止

日本歯科大学附属歯科専門学校を廃止する
平成十九年三月三十一日 本学

平成十九年四月一日付

職階名称変更

「助教」を「准教授」に職階名称を変更する
「助手」を「助教」に職階名称を変更する

学校法人

事務職員 星川由利子
書記補を命ずる(経理部)

大学院

教授 下村 浩巳
新潟生命歯学研究科長併任を命ずる(新潟生命歯学部生化学講座)

略歴・昭和42年3月東北大学医学部薬学科卒業、44年3月同大学院薬学研究所修了、55年1月本学講師、58年4月助教を経て、平成3年4月教授に就任。8年4月学生部長併任、11年4月先端研究センター所長併任。

教授

砂田 勝久
生命歯学研究科の担当を命ずる(歯科麻酔学)

渡邊 文彦
新潟生命歯学研究科の担当を命ずる(機能性咬合治療学)

生命歯学部

主事 中原レチ子
附属図書館長に任命する(附属図書館)

義塾大学文学部図書情報学卒業。50年4月本学歯学部附属図書館長に就任。平成5年4月図書課長に就任。

教授 沼部 幸博
歯学部長併任を命ずる(歯周病学講座)

略歴・昭和58年3月本学卒業(第72回卒)、62年3月大学院歯学研究科修了、同年4月助手、平成元年4月講師、5年4月助教を経て17年4月教授に就任。

准教授 砂田 勝久
博士(歯学)
教授に任命する(歯科麻酔学講座)

講師 小方 清和
博士(歯学)
准教授に任命する(小児歯科学講座)

略歴・昭和63年3月本学卒業(第77回卒)、平成5年3月大学院歯学研究科修了。同年10月小児歯科学講座助手を経て、14年4月講師に就任。

助教 筒井 健夫
博士(歯学)
教授に任命する(歯科麻酔学講座)

略歴・昭和59年3月本学卒業(第73回卒)、同年6月助手、平成13年1月講師を経て16年4月助教に就任。

講師 佐伯 周子
医学博士
准教授に任命する(生理学講座)

略歴・昭和60年3月日本大学医学部卒業、平成元年3月同大学院医学研究科修了。7年11月本学助手を経て、8年4月講師に就任。

教授 佐伯 周子
博士(歯学)
准教授に任命する(小児歯科学講座)

略歴・昭和92回卒・大学院生命歯学研究科修了

講師 河上 智美
博士(歯学)
教授に任命する(小児歯科学講座)

略歴・昭和92回卒・大学院生命歯学研究科修了

附属病院

教授 白川 正順
総合診療科1に配置換えを命ずる(総合診療科3)

教授 住友 雅人
歯科麻酔・全身管理科に配置換えを命ずる(総合診療科1)

講師 川村 浩樹
博士(歯学)
准教授に任命する(総合診療科1)

略歴・平成元年3月本学卒業(第78回卒)、5年3月大学院歯学研究科修了、6年10月歯周病学教室助手、13年1月附属病院総合診療科1に配置換え、14年4月講師に就任。

講師 田村 文蒼
博士(歯学)
准教授に任命する(総合診療科2)

略歴・平成元年3月昭和大学歯学部卒業、16年4月本学講師に就任。

講師 小森 成
博士(歯学)
准教授に任命する(小児矯正歯科)

略歴・昭和63年3月長崎大学歯学部卒業、平成4年3月同大学院歯学研究科修了、6年4月本学歯科矯正学教室助手を経て11年4月講師に就任。17年4月附属病院小児・矯正歯科に配置換え。

助教 須田 牧夫
博士(歯学)
講師を命ずる(総合診療科2)

略歴・昭和90回卒

助教 鈴木 啓之
博士(歯学)
講師を命ずる(総合診療科2)

略歴・昭和90回卒

助教 八木 孝正
博士(歯学)
助教として採用する(総合診療科1)

略歴・昭和90回卒

助教 鈴木 啓之
博士(歯学)
助教として採用する(総合診療科2)

略歴・昭和90回卒

助教 大島 克郎
博士(歯学)
講師を命ずる(総合診療科3)

略歴・昭和88回卒・大学院歯学研究科修了

新潟生命歯学部

教授 吉江 紀夫
歯学部長併任を命ずる(解剖学第二講座)

略歴・昭和48年3月新潟大学理学部生物学科卒業、同年4月本学助手、56年4月講師、58年4月助教を経て、平成13年4月教授に就任。

教授 岩崎 信一
歯学部長併任を命ずる(先端研究センター・組織学)

略歴・昭和48年3月富山大学文学部理学科卒業、56年4月本学解剖学教室第一講座助手、60年4月講師、平成5年4月解剖学教室第二講座、11年3月先端研究センターに配置換え、11年4月助教に就任。

助教 渡邊 文彦
博士(歯学)
歯科補綴学第二講座に配置換えを命ずる(新潟病院総合診療科)

略歴・昭和52年本学卒業(第66回卒)、同年6月歯科補綴学教室第二講座助教

助教 長谷川勝彦
博士(医学)
講師を命ずる(内科学講座)

略歴・昭和52年本学卒業(第66回卒)、同年6月歯科補綴学教室第二講座助教

助教 桑原 徹
博士(歯学)
講師を命ずる(口腔外科学第一講座)

略歴・昭和85回卒・大学院新潟歯学研究科修了

助教 三上 正人
博士(歯学)
講師を命ずる(微生物学講座)

略歴・昭和63年3月新潟大学理学部生物学科卒業、平成元年3月本学助手を経て、10年4月講師に就任。

助教 岡 俊哉
博士(理学)
准教授に任命する(生物学)

略歴・昭和63年3月新潟大学理学部生物学科卒業、平成元年3月本学助手を経て、10年4月講師に就任。

助教 岩崎 信一
博士(歯学)
教授に任命する(先端研究センター)

略歴・昭和48年3月富山大学文学部理学科卒業、56年4月本学解剖学教室第一講座助手、60年4月講師、平成5年4月解剖学教室第二講座、11年3月先端研究センターに配置換え、11年4月助教に就任。

助教 渡邊 文彦
博士(歯学)
歯科補綴学第二講座に配置換えを命ずる(新潟病院総合診療科)

略歴・昭和52年本学卒業(第66回卒)、同年6月歯科補綴学教室第二講座助教

助教 長谷川勝彦
博士(医学)
講師を命ずる(内科学講座)

略歴・昭和52年本学卒業(第66回卒)、同年6月歯科補綴学教室第二講座助教

EBMに基づいた歯科領域初のガイドラインと現場で即使用できる実践マニュアル!
日本歯科医学学会認定 国内初のガイドライン。必読!

日本歯科医学学会認定 歯科診療ガイドライン 1
エビデンスに基づく一般歯科診療における

院内感染対策

著者: 佐藤 田鶴子 山口 晃 佐藤 聡 土持 真 宮坂 孝弘
監修: 日本歯科医学学会 *医療法改正に伴う指針の策定に
A4判・122頁・定価2,400円(本体2,286円+税)

ガイドラインはこうして実践! 見て分かる解説書!

日本歯科医学学会認定 歯科診療ガイドライン 1 解説書
エビデンスに基づく一般歯科診療における

院内感染対策

実践マニュアル

著者: 佐藤 田鶴子 山口 晃 佐藤 聡 土持 真 宮坂 孝弘
監修: 日本歯科医学学会 *手洗いの実際から消毒剤の用法まで
A4判・103頁・オールカラー・定価2,400円(本体2,286円+税)

永末書店

取寄先: 東京都上野区五柱通大塚西入五丁目69-2
TEL (075) 415-7280 FAX (075) 415-7290
東京店: 東京都台東区上野1-18-11 西金堂ビル4F
TEL (03) 3831-5211 FAX (03) 3818-1375

東京 図書館長 中原レチ子
東京 学生部長 沼部 幸博
新潟 研究科長 下村 浩巳
新潟 学生部長 吉江 紀夫
新潟 先端研究センター所長 木村 智彦

講師を命ずる(薬理学講座・第88回卒・大学院歯学研究科修了)
助教 河上 智美
博士(歯学)
講師を命ずる(小児歯科学講座)

略歴・昭和92回卒・大学院生命歯学研究科修了

講師 佐伯 周子
医学博士
准教授に任命する(生理学講座)

略歴・昭和60年3月日本大学医学部卒業、平成元年3月同大学院医学研究科修了。7年11月本学助手を経て、8年4月講師に就任。

教授 佐伯 周子
博士(歯学)
准教授に任命する(小児歯科学講座)

略歴・昭和59年3月本学卒業(第73回卒)、同年6月助手、平成13年1月講師を経て16年4月助教に就任。

講師 河上 智美
博士(歯学)
教授に任命する(小児歯科学講座)

略歴・昭和92回卒・大学院生命歯学研究科修了

講師 川村 浩樹
博士(歯学)
准教授に任命する(総合診療科1)

略歴・平成元年3月本学卒業(第78回卒)、5年3月大学院歯学研究科修了、6年10月歯周病学教室助手、13年1月附属病院総合診療科1に配置換え、14年4月講師に就任。

講師 田村 文蒼
博士(歯学)
准教授に任命する(総合診療科2)

略歴・平成元年3月昭和大学歯学部卒業、16年4月本学講師に就任。

講師 小森 成
博士(歯学)
准教授に任命する(小児矯正歯科)

略歴・昭和63年3月長崎大学歯学部卒業、平成4年3月同大学院歯学研究科修了、6年4月本学歯科矯正学教室助手を経て11年4月講師に就任。17年4月附属病院小児・矯正歯科に配置換え。

助教 須田 牧夫
博士(歯学)
講師を命ずる(総合診療科2)

略歴・昭和90回卒

助教 鈴木 啓之
博士(歯学)
講師を命ずる(総合診療科2)

略歴・昭和90回卒

助教 八木 孝正
博士(歯学)
助教として採用する(総合診療科1)

略歴・昭和90回卒

助教 鈴木 啓之
博士(歯学)
助教として採用する(総合診療科2)

略歴・昭和90回卒

助教 大島 克郎
博士(歯学)
講師を命ずる(総合診療科3)

略歴・昭和88回卒・大学院歯学研究科修了

教授 吉江 紀夫
歯学部長併任を命ずる(解剖学第二講座)

略歴・昭和48年3月新潟大学理学部生物学科卒業、同年4月本学助手、56年4月講師、58年4月助教を経て、平成13年4月教授に就任。

教授 岩崎 信一
歯学部長併任を命ずる(先端研究センター・組織学)

略歴・昭和48年3月富山大学文学部理学科卒業、56年4月本学解剖学教室第一講座助手、60年4月講師、平成5年4月解剖学教室第二講座、11年3月先端研究センターに配置換え、11年4月助教に就任。

助教 渡邊 文彦
博士(歯学)
歯科補綴学第二講座に配置換えを命ずる(新潟病院総合診療科)

略歴・昭和52年本学卒業(第66回卒)、同年6月歯科補綴学教室第二講座助教

助教 長谷川勝彦
博士(医学)
講師を命ずる(内科学講座)

略歴・昭和52年本学卒業(第66回卒)、同年6月歯科補綴学教室第二講座助教

助教 桑原 徹
博士(歯学)
講師を命ずる(口腔外科学第一講座)

略歴・昭和85回卒・大学院新潟歯学研究科修了

助教 三上 正人
博士(歯学)
講師を命ずる(微生物学講座)

略歴・昭和63年3月新潟大学理学部生物学科卒業、平成元年3月本学助手を経て、10年4月講師に就任。

助教 岡 俊哉
博士(理学)
准教授に任命する(生物学)

略歴・昭和63年3月新潟大学理学部生物学科卒業、平成元年3月本学助手を経て、10年4月講師に就任。

(二面からつづく) 助 教 渡辺 卓也 講師を命ずる(内科学講...

森出美智子 医療職員 長合川 仁 事務職員を命ずる(病理...

佐野 公人 副院長併任を命ずる(歯...

清水 公夫 准教授 黒川 裕臣 准教授...

丸山 浩晃 博士(歯学) 小根山隆浩 助教...

竹井 利香 助教 小泉 順一 助教...

秋山 麻美 助教 廣澤 利明 助教...

Dr. Andreas Valentin 客員教授を委嘱する(歯...

Dr. Karl Ludwig Ackermann 客員教授を委嘱する(総...

鈴木名譽教授逝去 本学名誉教授の鈴木時...

鈴木名譽教授逝去 本学名誉教授の鈴木時...

東京短期大学 本誌「人事異動」なら...

本紙の個人情報の取扱い 本誌「人事異動」なら...

HAMAURA FESTIVAL 浜浦祭 2007 浜浦祭 2007 浜浦祭 2007

強い矯正力や装置だけに頼る矯正から 筋機能を生かした矯正治療へ! Muscle Wins!の 矯正歯科臨床

Dr. Andreas Valentin 客員教授を委嘱する(歯...

新潟 次世代対応の学生支援システム

文科省の私大研究設備費補助金

新潟生命歯学部では、文部科学省の平成十八年度私立大学研究設備費等補助金(主任研究者・藤井一維准教授)を得て、平成十九年度から、携帯電話を用いた学生指導・支援システムを導入することとなった。このシステムには、「お財布機能」が付加された携帯電話が必要で、これを後期授業開始までに学生全員に持たせるようになる。

このシステムの導入によって、出欠管理が容易となり、またソクラテス型授業も可能となった。出欠の管理については、



学生は授業の前後に、教室に設置したリーダーに携帯電話をかざすことで、迅速に出席状況を収集できる。さらに講義中、教壇の教員のパソコンから、この出席状況を把握・確認できる。教員だけでなく、父兄もその出席状況を把握可能となる。

ソクラテス型授業とは、全員参加・双方向型授業

学生証を組み込んだケータイで、出欠席をチェック

▲.....

この導入により、講義中に提示した多肢選択問題の回答作業を携帯電話で行い、教員もその回答状況を携帯電話でリアルタイムに知ることができるようになる。

さらに、掲示板・学生の呼び出し、学生証の携帯電話への組み込み(学生証が携帯電話のチップに組み込まれ、学生証の提示を携帯電話で行う)等、次世代対応の学生サービスが可能となる。

中原泉理事長・学長挨拶

創立一〇一周年おめでとうございます。五月には、麻疹が大流行して、東京の生命歯学部では全学休講十日間という措置をとった。私の知るかぎりでは、伝染病による初めての休講だろう。

さて、大学全入時代がやってきた。私は二年ほど前から、日本歯科大学

は世界最大の歯科大学、と意識的にPRしている。はじめは「何ということ言うんだ」と唖然ときれ、大ボラ吹くなという感じだったが、昨年の百年を境に、「世界最大」が歯科界の中で認知され、定着してきたという感を抱いている。学校法人日本歯科大学は、日本歯科

大学、東京短期大学、新潟短期大学の三つの大学を有している。

昨年の全国校友大会にメリーランド大学のクリスチャン・ストラー歯学部長が祝辞を述べに來日された。

彼は、メリーランド大学の前身はボルチモア歯科医学校だから、自分のところを世界で一番古く、一番大きい歯学部と思っ

ていたらしい。日本歯科大学の卒業生は今、何人いるかと聞かれたので、約一万二千人と言った。ため息をついて、ミシガン大学もメリーランド大学も、せいぜい五千人と

のこと。世界最古の歯科医学校の歯学部長が、日本歯科大学は世界最大の歯科大学である、と太鼓判を押してくれた。

一方、今年の入学試験で私立歯科大学・歯学部受験者は十七校あわせ四六五名、約五・九パーセント、前年度より減少



101周年を迎え、挨拶する中原理事長

☆三十年勤続表彰(生命歯学部)

- 佐藤 巖(解剖学Ⅰ)
- 大里重雄(解剖学Ⅱ)
- 尾崎順男(技工学科)
- 末高武彦(衛生学)
- 渡邊文彦(補綴学Ⅱ)
- 石崎厚子(経理部)
- 高橋久美子(経理部)
- 藤由一(放射線科)

- 小林 理(総診療科3)
- 松本 智(総診療科4)
- 足立雅利(口腔外科)
- 三代冬彦(麻酔管理科)
- 小林慶介(小児矯正科)
- 鈴木克政(小児矯正科)
- 小林さくら子(小児矯正科)
- 比留間馨(臨床検査室)

- 大嶋依子(衛生士室)
- 松澤澄枝(衛生士室)
- 鈴木安里(微生物学)
- 遠藤敏哉(矯正歯科)
- 近藤さつき(看護科)
- 渡辺尚子(看護科)

- 関口博一(技工科)
- 押野敏子(衛生科)
- 安井浩美(臨床検査室)
- 田中光子(看護科)
- 中村直樹(衛生学)
- 伊藤鉄栄(衛生学)

歯学会長に宮川教授(新潟)選任

日本歯科大学歯学会長に、宮川行男教授(新潟生命歯学部先端研究センター)が就任した。筒井健



機長の任期満了により、六月二日に新潟生命歯学部アイヴィホールで開催された歯学会定時総会において選任された。任期は二年。

宮川新会長は昭和四十九年本学卒業(第63回卒)、大学院歯学研究科修了後、歯科理工学助手、講師、助教授を経て、平成十一年に先端研究センター教授に就任。歯学会では、副会長をつとめた。

大学の卒業生は今、何人いるかと聞かれたので、約一万二千人と言った。ため息をついて、ミシガン大学もメリーランド大学も、せいぜい五千人と

のこと。世界最古の歯科医学校の歯学部長が、日本歯科大学は世界最大の歯科大学である、と太鼓判を押してくれた。

一方、今年の入学試験で私立歯科大学・歯学部受験者は十七校あわせ四六五名、約五・九パーセント、前年度より減少

した。この十年間は毎年減少してきたが、今年は十七校の中で十五校が減少し、二校が増加した。

その二校とは、日本歯科大学の二つの学部で、生命歯学部では昨年度より五十三名増えて十三・一パーセント増、新潟生命歯学部では一九一名増えて二二・一パーセント増となった。新潟は今年度の前期入試から、東京と受験日を別にした関係で、こういう数字になった。

校友会編纂 100周年記念誌刊行 年表・DVDを添付

日本歯科大学校友会(光安一夫会長)では、五月に『日本歯科大学創立百周年記念誌』を上梓し、校友会はじめ、関係者に送付した。(写真)

同記念誌は、本編・年表編「百年の山」は、本学のあゆみを、写真と諸資料を収載してA4判四十頁にまとめた。両書とも、中原實名誉学長の絵画が表紙を飾る瀟洒なデザイン。

また、記念誌の巻末に添付したDVDには、記念式典・祝賀会の動画、大正期からの卒業アルバム、各地区校友会での百周年記念事業、クラブ史などを画像で収録している。



平成19年度日本歯科大学東海地区歯学研修会

日時：平成19年10月14日(日) 13:00
 場所：ホテルグランヴェール岐山
 岐阜市柳ヶ瀬通6丁目14番地 電話058(263)7111

メインテーマ：
 近未来の歯科医療—医療改革を踏まえて—

- 1) 後期高齢者の特徴と歯科診療上の対応
 新潟生命歯学部内科学講座 准教授 曾我憲二
- 2) 歯科界最前線—これからの歯科診療所のあり方—
 附属病院歯科麻酔・全身管理科 教授 住友雅人